

歴代代表幹事

回想



第32期代表幹事



株式会社 日章

代表取締役 **山田 徹志**

イーグル会と私

本文に先立ちまして、イーグル会結成40周年を迎えられました事、誠にありがとうございます。私共の会社におけるイーグル会歴といたしましては、おおよそ27年間程度と記憶しております。当初は当時の設計課長がお世話になっており、私が入社後バトンタッチをいたしました。その後、副代表幹事の任を受ける前々年まではあまり出席が出来ずにはおりましたが、順番とはいえ役職の任を受ける以上、これでは申し訳ないと思いあわてて出席をするようになったことを覚えております。ですから、私のイーグル会での記憶は第30期から第38期の9年間ですが、この間多くの方に出会い、多くの事を教えていただき、様々な所へ行かせていただくなどして、見聞を広める事ができました。このようなことが私の金型業界における基盤となっていると言っても過言ではありません。

当時の私には、私共での金型の知識、金属加工の知識程度しか持ち合わせておりませんでしたし、CAD/CAMに関しましても多くの知識を有するものではありませんでした。そんな私が少なからず金型を語れるようになったのは、例えば、私共での金型以外のメーカー様に見学させていただくことにより様々な種類の金型の知識を有する事ができたり、見学先のトップの方々の経営に関する理念、考えなどを聞かせていただけた事が大いに参考になったり、機械メーカー様、機械商社様などのご協力などが大きな糧となっております。

イーグル会での思い出深い事といたしましては、私が代表幹事の時に東欧を廻らせていただきましたが、その街並の優雅さ、歴史の変貌、そこに住む人々の生活など全てを含めた文化、習慣、そして、私達のような仕事に対する違いなどに日本の良さであったり、足らなさであったりを感じる事が出来、日本における金型造りとは何なのかと、想いを巡らせるきっかけにもなりました。このような多くの経験が、自社における経営での重要な場面に大いに役立っておりますのは事実であります。昨今は、私達金型業界においては非常に厳しい状況となっており、今後も厳しい状況はつづくといわれていますが、このイーグル会は次世代を担う方々のためにある会です。せっかく所属しているのですからどのように利用するかは本人次第ではないかと思っておりますので有意義な機会をたくさんつくっていただき、人脈や見聞を広げ、おおいに自社の経営にお役立てて下されば良いと思います。最後になりましたが皆様方のご多幸と会社のご繁栄をお祈りいたしております。

歴代代表幹事

回想



第33期代表幹事



株式会社 田中金型製作所

代表取締役 **田中 幸好**

イーグル会40周年によせて

イーグル会40周年 おめでとうございます。

月日のたつのは速いもので、私も今年度で卒業となります。私が入会したのは28歳のときですから、今から22年前になります。サラリーマンを経て、父が創業した田中金型製作所に入社してすぐのことでした。当時は、金型のことを何も知らず、また正会員の中に同年代の会員がおらず、先輩諸氏に囲まれていて、いつも緊張気味で出席していたように思います。入会して10年以上、正会員としては最年少というポジションにいました。その頃の諸先輩方は金型に関する知識も豊富で、とてもエネルギーギッシュでいつも刺激を受けていました。

年月が流れ、自分が代表幹事を務めることにもなった後、イーグル会に定年制を導入することになりました。これがイーグル会の転機になりました。その時は、さすがに最年少ではなかったものの、まだ若造扱いだったのが、一気に最年長グループに入りました。会員数も半減して、今後どうなるのかと思いきや、それから次々と若い人たちが入ってきて、今や非常に活性化された若々しい良い会になっています。今の自分が若い会員に刺激になっているのかわかりませんが、最後に何らか皆さんのお役に立てればと思います。

イーグル会の良いところは、良く言えば気鋭で果敢な、悪く言えば未熟な若い経営者及びその予備軍が、日頃の仕事の悩み、愚痴、あるいは手柄話などを腹藏なく話し合える場所だということです。時には泊りがけで、国内ばかりか海外まで見聞を広めに出かけ、親睦を深めることもあります。この素晴らしい点は昔も今も変わっていません。

最後になりますが、これまでイーグル会でお世話になった人に感謝の意を表するとともに、今後ますますのイーグル会の発展を祈念いたしまして、祝辞の言葉とさせていただきます。

歴代代表幹事

回 想



第36期代表幹事



株式会社 内山精工

代表取締役 **内山 博達**

イーグル会40周年回想

はじめに、イーグル会が結成40周年の記念すべき年を迎えられましたことは、誠に喜ばしく、心よりお祝い申し上げます。40年という私の年齢とほぼ同じでして、重厚なる歴史を感じますとともに、この会の会員であるということを誇りに思います。

さて、私がこのイーグル会を回想するにあたっては、やはり、様々な経験と思い出の深い、代表幹事を仰せつかった年に限定して振り返ってみたいと思います。

この年のメインイベントは、何と言ってもフィンランドで行われた「ISTMA会議」に参加したことです。現 芝浦工業大学の相澤先生が出席されると聞き、先生のカバン持ちをする程度の意気込み(?)でノコノコと参加したのですが、期せずしてイーグル会が日本代表になるという、なんとも奇妙な経験をさせていただきました。

フィンランドの大自然に囲まれての3日間は、昼間は朝から夕方まで英語のスピーチを聞き、夜は神秘的な白夜の雰囲気にも包まれたパーティでおもてなしをうけるという、英語に混乱し、寝不足に耐えつつも充実した時間を過ごすことができました。また、最終日に参加した工場見学ツアーでは、現地の金型メーカーの他に、金型を専攻する大学も視察しました。今でこそ日本でも大学での金型学科が認知されてきましたが、一步先を行く「教育先進国」では、産業界と教育機関が一体となって主要産業の振興に取り組む姿勢を見せつけられ、羨ましく思うと同時に一抹の不安を感じたことを思い出します。

ISTMAへの参加は、私が代表幹事になって直ぐに企画したもので、大変思い出深いイベントになりましたが、実はこの年、恒例の「全国若手経営者会議」のホストがイーグル会という、大変な幸運(?)にも恵まれており、代表幹事としては当たり年となりました。ホームグラウンドである浜松へ皆さんを招き入れ、当時話題性のあった「女性の雇用」をテーマにした講演やスピーチ、ディスカッションを行い、活発な交流会となりました。若干手前味噌ではありますが、近年では非常に充実した内容だったと思います。この重責を無事に乗り越えられ、肩の荷が下りるとはまさにこのことだと感じました。

このように、代表幹事の年だけを振り返ってみても、リーダーとしての様々な経験をさせていただく学びの場でした。しかしそれは決して自分一人だけのものではなく、すべてはイーグル会に集った仲間たちが、寄り添い、励まし合い、切磋琢磨してきたからこそ為し得た経験であると思います。同じ境遇で同世代の仲間と過ごす時間は、何よりも刺激的な出来事の連続でした。この素晴らしい研鑽の場が、これからを担う会員の皆さんの積極的な取り組みを通じて、永続的に刺激的な場であり続けますよう、そして願わくは100周年まで続く会になりますように祈念をいたしまして、お喜びの結びとさせていただきます。この度は誠におめでとうございます。

歴代代表幹事

回 想



第37期代表幹事



有限会社 吉中精工

代表取締役 **吉中 一夫**

歴代代表幹事回想文

第37期代表幹事をさせていただいた（有）吉中精工の吉中一夫です。

イーグル会結成40周年おめでとうございます。

私が代表幹事をやらせていただいた年は、2008年で北京オリンピックが行われすぐ後リーマンショックが起きた年で時代の転換期の年であったように思います。

2008年の最初は、中国で生産される車の金型がかなり中国国内で作られるようになってきた頃で、私的には非常に危機感を持っていたころでした。どうしてもその現状、中国の勢いを車関連の仕事を多くされているイーグル会の仲間に見せたいという一心で天津視察ツアーを企画いたしました。上層部からは、なぜ今頃中国なのかと疑問視する意見もありましたが、なんとかご理解を得て9月上旬に行いました。おりしも、北京オリンピックとパラリンピックの間での開催で、中国国内も世界に注目されてる期間だったため町全体がピリピリした状態だったように思います。

この視察ツアーは、今の中国を金型業界だけでなくいろいろな分野が見られる企画のしたかったために、日本の旅行会社には一切たよらないで地元の方々の協力や情報をえて企画させていただきました。

訪問企業は、天津の日本人会に天津TOYOTAを始め日本ではなかなか見学できない企業や地元有力ローカル企業などを紹介していただき、ホテルや食事、移動手段も地元の友人にお願いしたため企画内容のわりにはかなり安価で対応して高評価いただきました。

終了後の視察報告会には、ほぼ全員のイーグル会会員が出席して、また、支部長も出席していただき、関心の高さがかなりあった視察であったと思っております。このように報告すると一人でやったかのように見えますが、イーグル会の仲間、特に北陸のメンバーの協力なしには出来なかった企画でした。

このような経験からイーグル会で最も学んだことは、人のお世話をするときは仕事と同様で真心こめて行わなければ人は付いてこないということです。仕事が忙しいからとか会社が大変だからとか立場的に無理だとか出来ない理由はいくらでもありますが、あえて一步踏み込み出来るためどのようになるのか問題点は何なのか考え対応していく努力が大切なのではないかということをこのころ強く感じておりました。これって、仕事にもすごく大切なことですね。

イーグル会の歴史は、現在の金型業界を引っ張ってる御先輩方々を育てて来られた歴史です。今後金型業界はなお一層の厳しい業界になることは間違いありません。その中で若い経営者を育てていくイーグル会の役目はこれからも重要な役目を担っていく団体であると確信しております。

私も本年限りでイーグル会を卒業させていただきますが、経営者としていろいろなことを学べた会だったと感謝しております。今後なお一層のご発展をお祈りいたします。

歴代代表幹事

回 想



第39期代表幹事



日嶋精型 株式会社

代表取締役 **嶋田 宏樹**

イーグル会40周年記念歴代代表幹事回想文

イーグル会が40周年を迎えられ心よりお慶び申し上げます。

一言で40年と言いますが紆余曲折を経てイーグル会が継続出来たことは諸先輩方、賛助会員の皆様日本金型工業会中部支部事務局のご指導、ご支援、ご協力の賜物であり、関係各位に深く感謝申し上げます。

私は平成17年4月に41歳で入会させていただきました。

代表取締役役に就任して3年を経過したところで、自分のビジョンをもちながらも日々不安と葛藤しながら奔走していました。

このような状態だった為、当然のことながら金型工業会には全く縁のない状態でしたが当時の中
部支部支部長、(株)安田製作所安田社長様に勧められたこともありイーグル会（金型工業会）デ
ビューとなりました。入会しますと、個人的には見学不可能な工場見学や著名な方の経営に関する
講演、海外視察など、大変参考になる企画が目白押しで経営者としてプラスになることが多々あ
り、もっと若い時に入会しておけば良かったと後悔した次第です。

年4回程の例会は経営者又は経営者候補という同様の立場である仲間と共に経営に対する考え方、
日頃の悩み、苦しみ、喜びを語り合い共感出来る場であり、昨今の冷えきった経済状況下で厳しい
経営を迫られている中、様々なヒントを貰いました。

そんな仲間との宴席は毎回楽しく時間を忘れて朝まで飲み明かすことも度々でしたが本音で議論
し充実した時間を過ごしたものです。

年功序列？で入会5年目に第39期代表幹事を拝命。

この年は全国若手経営者会議の主催がイーグル会担当であり、東部支部天青会、西部支部型青会
の若手経営者の皆さんをお招きし、株式会社名古屋精密金型様において会社見学、講演会、討論会
を企画、開催させていただきました。終了後は「有意義な全国若手経営者会議であった」と参加者
の方々からご意見をいただき達成感を得ることも出来ました。これもひとえに(株)名古屋精密渡辺会
長、石塚社長、社員の皆様、イーグル会の皆さん、事務局石丸さんのご協力の賜物であり、あらた
めて厚く御礼申し上げます。

末筆になりましたが、イーグル会は本当に素晴らしい会です。今後も金型業界の将来を背負う若
手経営者育成の場として益々盛況で永く継続されますことを心より願っております。

歴代代表幹事

回 想



第40期代表幹事



有限会社 と金型器製作所

専務取締役 **鈴木 秀典**

イーグル会40周年回想

自分がイーグル会に入会したのは多分6～7年前だったとおもいます。

そのころちょうどイーグル会の50歳定年制度が始まり、多数の方がイーグル会を卒業され、人数が寂しくなり、事務局から入会を勧められて入会した記憶があります。

入会したものの、最初のころは都合がつかず欠席を繰り返していて、数年は幽霊会員みたいになっていました。

出席しだしたのは昨年あたりからで、2年分の思い出しかないのですが、まず最初に参加した総会の雰囲気には圧倒されました。予想していたよりも物々しい雰囲気イーグル会の重みというのを感じました。

それから工場見学、勉強会など出席して一番印象に残っているのはコダマコーポレーションさんの見学です。横浜の本社を見学させて頂いたのですが、そこでは入社数ヶ月の新人社員がCAD/CAMを駆使し、モデリング、パス出し、5軸加工機の加工まで一貫して作業しているのを見て驚愕しました。

イーグル会に入って良かったと思うことは、工場見学、勉強会で新しいことを発見するのがありますが、やはり同業他社さんとの人間関係が広がったことでしょうか。

同じ客先の同業社さんだとライバル心が少なからずあり、多少さぐりをいれながら話をすることがあるのですが、イーグル会ではそういったことはなく、気軽に話せる雰囲気がとても素晴らしいと思います。

最後にイーグル会が今後50年、60年とますますのご発展を願いまして、私の言葉とさせていただきます。